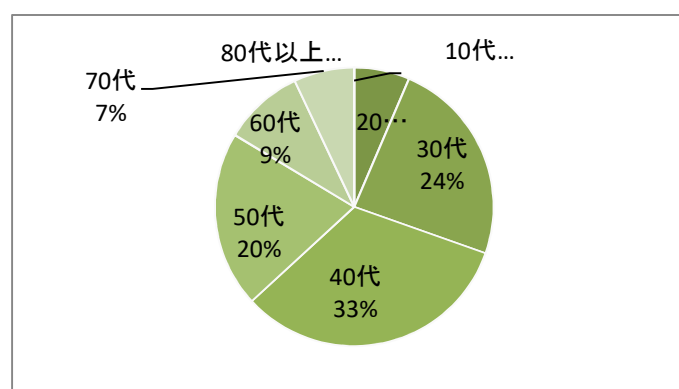


令和3年度第5回ネットモニターアンケート結果（「広報紙に関するアンケート」）

○アンケートテーマ	「広報紙に関するアンケート」
○対象者	おみたまネットモニター登録者 251人
○回答期間	令和3年12月3日～12月14日まで
○回答者数	171人
○回答率	68.1%

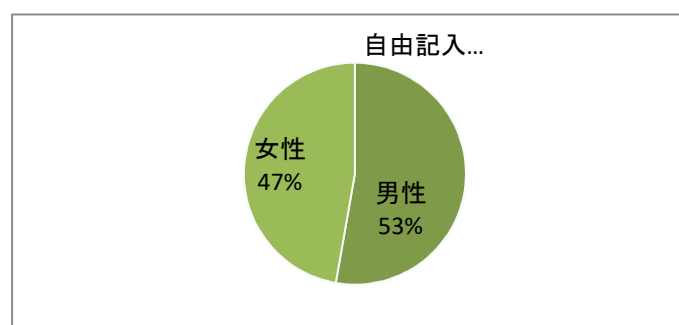
あなたの年代を教えてください。

年代	人数	割合
10代	0	0%
20代	11	6%
30代	41	24%
40代	56	33%
50代	35	20%
60代	16	9%
70代	12	7%
80代以上	0	0%



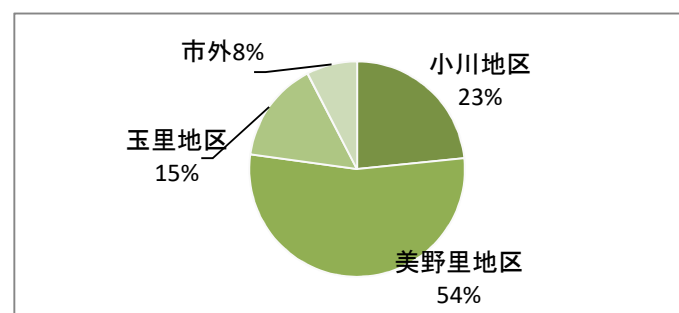
あなたの性別を教えてください。

性別	人数	割合
男性	67	53%
女性	60	47%
自由記入	0	0%



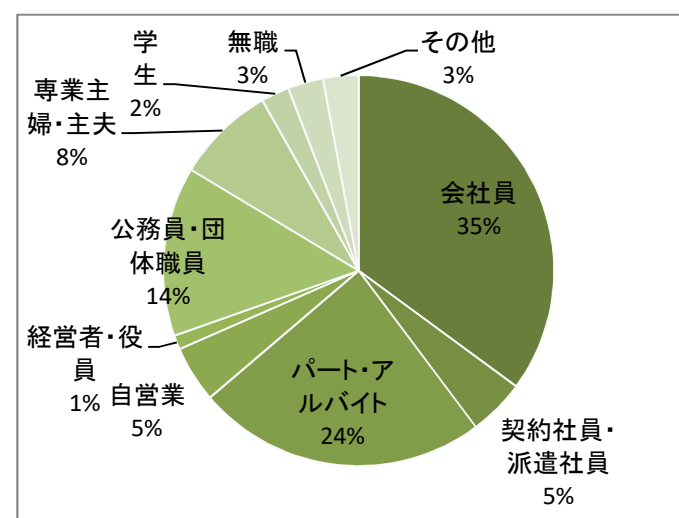
お住まいの地域を教えてください。

地区	人数	割合
小川地区	40	23%
美野里地区	92	54%
玉里地区	26	15%
小美玉市外	13	8%



あなたの職業を教えてください

職業	人数	割合
会社員	60	35%
契約社員・派遣社員	8	5%
パート・アルバイト	41	24%
自営業	8	5%
経営者・役員	2	1%
公務員・団体職員	24	14%
専業主婦・主夫	14	8%
学生	4	2%
無職	5	3%
その他	5	3%



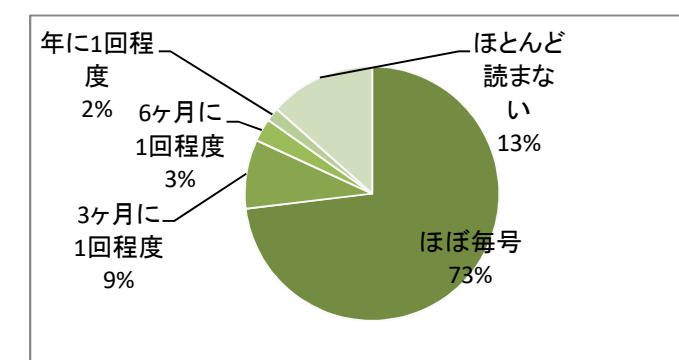
※「その他」の回答

医療従事者、親の介護、区長、休職中、回答しない

【問1】 広報紙をご覧になる頻度はどの程度ですか。

「広報おみたま」「広報おみたま お知らせ版」はそれぞれ毎月1回発行しています。

項目	人数	割合
ほぼ毎号	125	73%
3ヶ月に1回程度	15	9%
6ヶ月に1回程度	5	3%
年に1回程度	3	2%
ほとんど読まない	23	13%

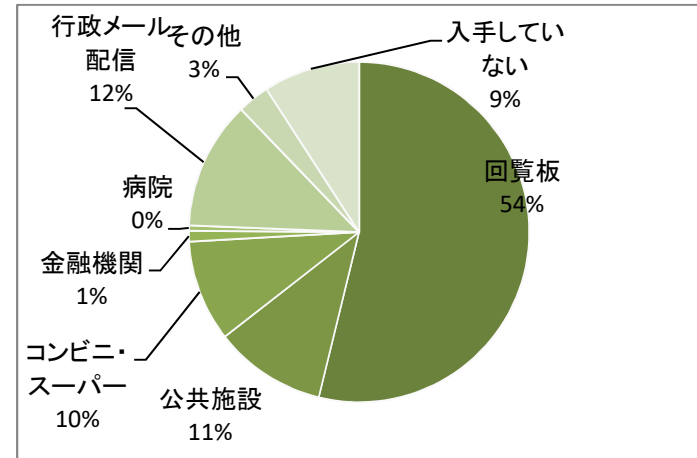


【問2】小美玉市の広報紙をどこで入手していますか。（複数回答可）

項目	人数	割合
回覧板	106	62%
公共施設	21	12%
コンビニ・スーパー	19	11%
金融機関	2	1%
病院	1	1%
行政メール配信（リンク先の市のホームページで閲覧）	24	14%
その他	6	4%
入手していない	18	11%

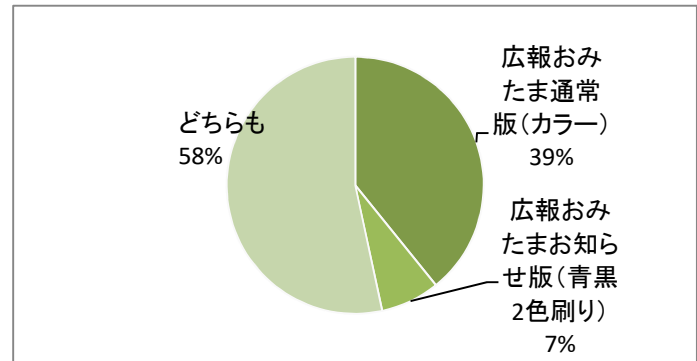
※「その他」の回答

会社、職場、実家、同居の親から



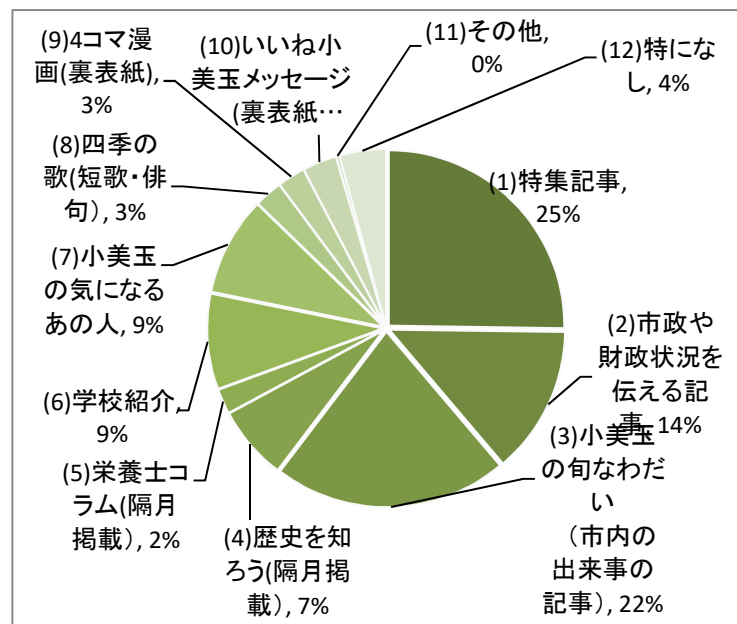
【問3】どちらの広報紙をよくご覧になりますか。

項目	人数	割合
広報おみたま通常版（カラー）	58	39%
広報おみたまお知らせ版（青黒2色刷り）	11	7%
どちらも	79	53%



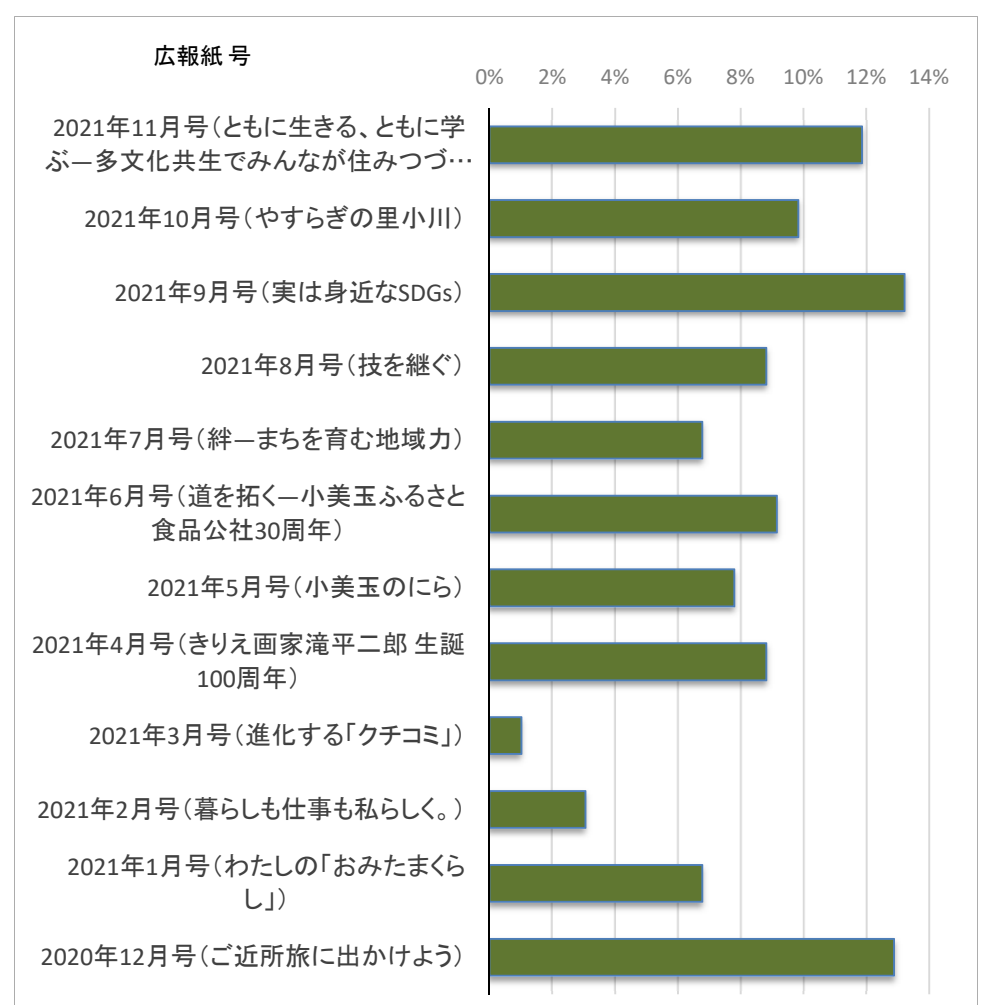
【問4】広報おみたま通常版(カラー)のコーナーで楽しみにしているコーナーはどれですか。（複数回答可）

項目	人数	割合
(1)特集記事	89	25%
(2)市政や財政状況を伝える記事	48	14%
(3)小美玉の旬なわだい（市内の出来事の記事）	76	22%
(4)歴史を知ろう(隔月掲載)	24	7%
(5)栄養士コラム(隔月掲載)	8	2%
(6)学校紹介	31	9%
(7)小美玉の気になるあの人	32	9%
(8)四季の歌(短歌・俳句)	9	3%
(9)4コマ漫画(裏表紙)	9	3%
(10)いいね小美玉メッセージ(裏表紙下段)	11	3%
(11)その他	1	0%
(12)特になし	15	4%



【問5】広報おみたま通常版は、特集記事を毎号組んでいます。直近1年間で特に印象に残っている特集はどれですか。（複数回答可）

項目	人数	割合
2021年11月号（ともに生きる、ともに学ぶ—多文化共生でみんなが住みつづけたいまちに）	35	12%
2021年10月号（やすらぎの里小川）	29	10%
2021年9月号（実は身近なSDGs）	39	13%
2021年8月号（技を継ぐ）	26	9%
2021年7月号（絆—まちを育む地域力）	20	7%
2021年6月号（道を拓く—小美玉ふるさと食品公社30周年）	27	9%
2021年5月号（小美玉のいら）	23	8%
2021年4月号（きりえ画家滝平二郎 生誕100周年）	26	9%
2021年3月号（進化する「クチコミ」）	3	1%
2021年2月号（暮らしも仕事も私らしく。）	9	3%
2021年1月号（わたしの「おみたま暮らし」）	20	7%
2020年12月号（ご近所旅に出かけよう）	38	13%



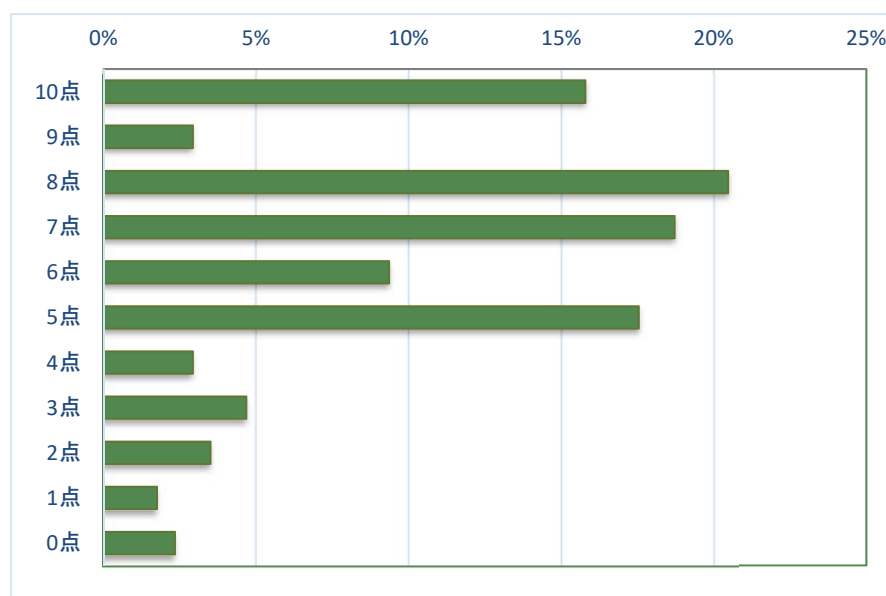
【問6】「広報おみたまで」特集してほしいテーマや事柄があれば自由に意見をご記入ください。

・ レストランやラーメン屋などの外食、テイクアウト情報。子育てに関するもの。 (20代・女性)
・ 子ども達について (20代・女性)
・ 市内の美味しいお店 (20代・女性)
・ 小美玉市のカフェやケーキ屋さんなどを取り上げてほしい。 (20代・女性)
・ 茨城空港の利用方法の詳細(駐車場のことや、詳しい搭乗方法や、意外と知らない豆知識とか) ・ 子供からお年寄りまで住みやすいと思えるポイント 例→保育園や子育て支援センター、老人ホーム、デイサービス、地域の病院。 例→子供の将来の夢になるような仕事、就職先、それに関連付けて役に立つような習い事。 例→中央高校生の卒業後の進路(小美玉市の子供たちが市内に大学&専門学校が無い中、どのように進路を決めるのか) (30代・女性)
・ あまり読む機会がないですが、子供達の学校での様子の写真などが載っていると読むと思います。(30代・女性)
・ 古民家等の賃貸や売却などの情報。また、他県から移住して来られた方がいれば小美玉の良し悪し所を聞いてみたい。 (30代・女性)
・ 子どもと楽しめるイベントや子どもと行ける飲食店 (30代・女性)
・ 将来の計画、目標。将来の課題。課題への対応。 (30代・男性)
・ 小美玉のお食事処特集。小美玉のテイクアウト特集。 (30代・女性)
・ 小美玉市にある飲食店の紹介 (30代・女性)
・ 小美玉市の不動産情報、小美玉市の食品のアレンジレシピ、小美玉市の福祉情報 (30代・女性)
・ 小美玉市以外の方が来た時に紹介出来る観光スポットとかお店の特集 (30代・女性)
・ 小美玉市内の意外と知らないお店の特集があったりするとうれしいかも。 (30代・女性)
・ 食や動植物、美術など、改めておすすめする場所を紹介してほしいです。 (30代・男性)
・ 神社仏閣 (30代・男性)
・ 地元にあるそれぞれの小さな神社や由来等知りたいです (30代・女性)
・ 閉校する学校を取材して欲しいです。 (30代・女性)
・ グルメ人気店 (40代・男性)
・ コロナで生活どう変わった? 学校の取り組み(先生、子供、PTAなど)、公共施設の取り組み、農業従事者、会社員、各種職業など (40代・女性)
・ コロナを振り返って: 新型コロナウイルスのために、去年から今年まで、市民生活に多岐にわたる影響がありました。例えば我が家の場合は、小学生と中学生がいますので、去年3月の休校から今年夏休み明けのオンライン授業の1ヶ月と、生活が激変しました。お年寄りのいる家や、赤ちゃんのいる家は、それぞれ別の混乱が来ていたと思います。市民にどのような混乱や影響が発生し、それに対して市や学校、病院など公共施設の方々がどのように対策を取ってくださったのか、振り返る形の特集が読みたいです。 ・ 公共施設の使用状況: 小美玉市はまちかぎりモートが導入され、開放施設が市民にとって使いやすい状況になっています。いま、どこの施設が、どのように利用されているか、どこだったらまだ予約を取りやすいか、など、(誰が沢山使っているとか)、現状の使用状況を広報誌で紹介し、市民の施設がより開かれ活用されやすくなってほしいです。 (40代・女性)
・ コロナ禍でも頑張っている少年団などを紹介して欲しいです。活動が制限され、試合も中止になっているのに、それでも頑張っている小中学生が沢山います。ちなみに剣道は、マスクをして面を着けて稽古しているんですよ。それでも頑張っている子供達を応援してあげたいです。 (40代・女性)
・ ペット特集。ドッグランとかカフェとか。 (40代・女性)
・ 飲食店 (40代・女性)
・ 飲食店の特集 ・ 婚活特集 ・ 特産特集 ・ 習い事特集 (40代・女性)
・ 景色のいい所 ・ お弁当もって、ちょっと散歩できるような所 (40代・女性)
・ 現存するのであれば戦争遺跡 (40代・男性)
・ 古墳や遺跡、歴史的な建造物等、特集 ・ 災害に備えて防災特集(ハザードマップ的なものを定期的に扱ってほしい) ・ 結婚したら?赤ちゃんができたなら?保育園、幼稚園の紹介、病院、診療科、医師の紹介。 ・ 子育て、介護の相談したい時は? など、人生の節目に必要な手続きや行政サービスの紹介、引っ越してきた人にも分かりやすく生活に必要な情報の特集 ・ 市内の求人情報、市内の企業特集 ・ 市内のイベント情報 ・ 市長や教育長等が、市民の質疑に答える特集 ・ 小美玉市がこうなったらいいのに…的な市民の声特集 (40代・女性)
・ 子供たちの「今」を特集してほしいです。コロナ渦の時代を生きる子供たちの「今」を取り上げて頂けたら嬉しいです。 (40代・女性)
・ 市内の観光スポット、食事処、物産品等。 (40代・男性)
・ 市内の見どころ、訪れるのにオススメなスポット。市の取組紹介。 (40代・女性)
・ 事件や事故などの直近やその後の情報 (40代・男性)
・ 小美玉市に来て間もないので、色々な小美玉を知りたい。 (40代・女性)
・ 小美玉市内の公園。こんなところにもあったんだというくらいの小さな公園でも、子供への遊び場の提示ができるのでは。 (40代・女性)
・ 中台池付近の悪臭の原因 (40代・女性)

・歴史についてさらに詳しく知りたいです。小川の町並み、小川の城、城主、小川の図書館近くにある、おおきな樹、それと素鷲神社。小美玉市は他県出身の私から見たら、ど田舎で本当に退屈な地域です。でも、意外と歴史ある町ということがわかりました。だから、より詳しく、掘り下げて知りたくなりました。 (40代・女性)
・ページの隅っこに雑草や見慣れた草花 珍しい花などの写真と名前が毎月載ったら嬉しいです。 (50代・女性)
・公園の特集。お花見や紅葉スポットなど (50代・女性)
・自衛隊百里基地特集。 (50代・男性)
・小美玉の歴史について。古墳や一里塚や宿場跡、参勤交代や天狗党など絡んでいるものは多そうだけどあまり知られてないし伝えられてもないよね、と。御留川研究会しか知らないし。 (50代・男性)
・小美玉市出身、スポーツチャンピオン (50代・男性)
・小美玉市内の中小企業で頑張っているフレッシュマンの紹介、小美玉市内の隠れ名所の紹介など (50代・男性)
・滝平二郎さんの切り絵 (50代・女性)
・店舗紹介、環境保全事業、オンラインや英語教育など学校教育でその年度で新しく取り入れたこと、交通網の現状と今後の展望について。 (50代・女性)
・百里基地の存在をもっとアピールしたら…。(基地があることで交付される交付金の額やその使い道。基地があることの影響。隊員の数の増減による子供の数の増減など) (50代・男性)
・良い事ばかりでは無く、問題点や改善点(市内のヤングケアラーの実体、いじめによって登校出来無い子供がいる現状～保健室等登校含む、消防団員や家業の成り手不足の現状、市内の施設が一部の市民のみに利用されている事等)の掲載。 (50代・男性)
・スポーツで活躍している人(プロ・アマ問わず) (60代・女性)
・小美玉で制作活動をされている方々の作品などが知りたいです。陶芸や絵画、工房など。 (60代・女性)
・廃校になって行く学校の歴史や思い出から少子高齢化問題、都会への産業と人口の集中と偏りを語って欲しい (60代・男性)
・①駐在所の活動計画と実施状況 ②霞ヶ浦湖岸の不法投棄とポイ捨て対策 ③市役所の業務改善状況 ④市職員の資質向上計画 ⑤農業に対する今後の市方針(何に力を注いでいくか) ⑥市職員幹部の汚職事件の背景と再発防止策の進捗状況 ⑦市内循環バスの利用状況と有効性の検証 ⑧区制度とコミュニティ組織との役割区分の検証 ⑨小美玉市特産品の推奨と今後の課題 ⑩小美玉市の活動計画(1年・3年・5年・10年)先を見据えた小美玉市のあるべき姿 (70代・男性)
・問は、広報おみたまに掲載するのではなく、例えば、「おみたま日々の暮らしと文化」のようなおみたま誌を発行して掲載する。「広報おみたま」は「お知らせ版」と統合して、市民の生活にかかわる記事を中心掲載する。「現在の広報おみたま」は、広報誌の性格から外れている。 (70代・男性)

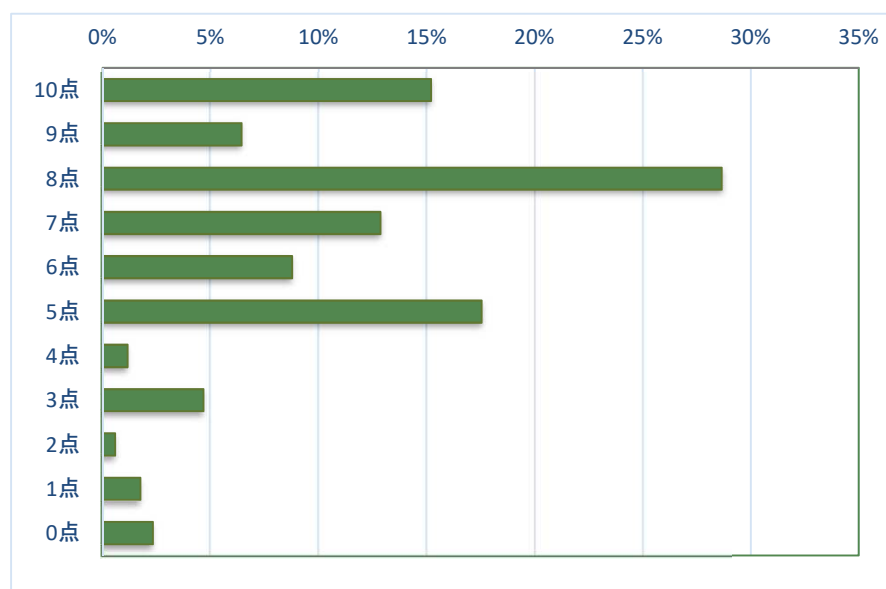
【問7】小美玉市を知り合いにおすすめてほしいと思う気持ちを0～10点で表すと、当てはまる数字はどれですか。

点数	人数	割合
10点	27	16%
9点	5	3%
8点	35	20%
7点	32	19%
6点	16	9%
5点	30	18%
4点	5	3%
3点	8	5%
2点	6	4%
1点	3	2%
0点	4	2%



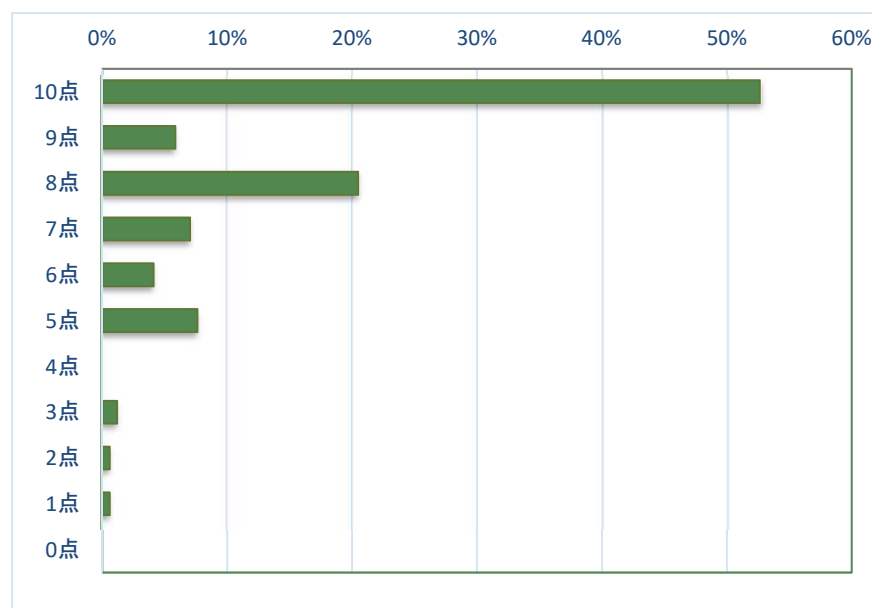
【問8】小美玉市をより良くしようとする活動に参加したい気持ちを0～10点で表すと、当てはまる数字はどれですか。

点数	人数	割合
10点	26	15%
9点	11	6%
8点	49	29%
7点	22	13%
6点	15	9%
5点	30	18%
4点	2	1%
3点	8	5%
2点	1	1%
1点	3	2%
0点	4	2%



【問9】小美玉市をより良くしようと活動している人に対して、感謝する・応援する気持ちを0～10点で表すと、当てはまる数字はどれですか。

点数	人数	割合
10点	90	53%
9点	10	6%
8点	35	20%
7点	12	7%
6点	7	4%
5点	13	8%
4点	0	0%
3点	2	1%
2点	1	1%
1点	1	1%
0点	0	0%



【問10】小美玉市の広報紙を読んだ感想やご意見を自由にご記入ください。

・いつも楽しく読ませていただいています。小美玉市には百里基地があり、県外から来る人も多いと思うので若い人向けの情報を載せてもいいのでは、と思います。（20代・女性）
・年配の方向けの印象（20代・女性）
・いつも広報誌が発行されるのを楽しみにしています。これからも発行を頑張ってもらいたいです。（30代・女性）
・いつも誰かみても、面白い情報が載ってて見るのが楽しみです。（30代・女性）
・やすらぎの里など、小美玉に生まれ育っても知らなかった、行った事が無かった良い場所がまだまだあるんだと。もっと色々な穴場スポットを教えてください。（30代・女性）
・広報紙は、写真が綺麗で見やすくなったと思います。住んでいても知らないことは多いので良い情報ツールになっていると思います。（30代・女性）
・広報紙は紙媒体だけでしょうか？ネットで読めると嬉しいです。（30代・男性）
・広報誌は回覧板がまわるときに軽く目を通すぐらいですが、特にこれが見たいというのがなく回してしまうことがほとんどです。折角作って頂いていますが、住民が興味をもつことをより調査し、今の小美玉市民のトレンドに合わせたものを書いて頂ければと思います。（30代・男性）
・今度広報誌を見つけた時には読んでみたいと思います。（30代女性）
・最新の事が、わかったり知れたりするので楽しみにしています。（30代・女性）
・問8 問9のより良くという状態はどういう状態を指すのか。小美玉市の目標・理想とする姿が広報紙では伝わってこない。理想や目標があってそれらを住民と共有して初めて、人々が政治・行政に興味・関心が出てくると思う。（30代・男性）
・お知らせ版は二色刷でカタイ雰囲気があります。なので、もう少し色を使ったり(カラーは必要ありませんが)、イラストを入れたりして、読みやすくなると良いです。（40代・女性）
・トピックのあたりに付けているアイコンが、記事の概要をすぐに察することができるので良いと思います。（40代・女性）
・もっと市民の生活に寄り添う情報を取り扱ってください。（40代・女性）
・最近、都心では色々な所が禁煙になっています。小美玉市では、公園でも、住宅街でも、タバコを自由に吸えてしまえるような風潮があり、吸わない人からすると、すごく嫌です。朝、窓を開けると、タバコの臭いがし、公園でもタバコの臭いがしてとても嫌です。もっと時代の流れについてほしいです。（40代・女性）
・市内の情報源として毎月楽しみにしています。旧美野里地区在住ですので玉里、小川の情報をたくさん盛り込んでいただけるとありがたいです。（40代・男性）
・写真がとても素晴らしいです。生き生きとした写真から溢れる小美玉の暮らしがよくわかる記事です。毎号楽しみにしています。（40代・女性）
・職場の人に毎号見せています。「水戸市の広報誌よりもはるかに素敵。読みやすい」と言われ、私も嬉しくなっています。（40代・女性）
・想いや気持ちを含まない正確な情報もおに願います（40代・男性）
・知ってるようで知らなかった制度や、利用できる制度などを広報誌で気付く事がよくあり助かってます。全部目を通してます。（40代・女性）
・知らなかった市内の話題を、取材して取り上げていただき、大変おもしろいです。（40代・女性）
・内容が整理されておらず見にくい（40代・男性）
・毎号読み応えのある内容でなかなか良く作っていると思います。（40代・男性）
・無理に盛らなくて良いと思います。（40代・女性）
・面白くないです。イラストもかわいくないです。もう少し、洗練されたものを取り入れた方が、若い方々には、喜ばれると思います。古い伝統、形式的なものにこだわりすぎ。また、こども中心すぎます。こどもがいない夫婦には、つまらない広報誌です。だから、魅力がないんだと感じます。（40代・女性）
・楽しみ（50代・男性）
・狭い道路、信号が無い交差点を何とかして欲しい。例（名所、桜の季節になると小美玉市〇〇公園で満開、出店も沢山出ています。（50代・男性）
・最近各所にカーブミラーの設置が見られます～その様な身近な生活に役立っている記事などがあれば更に情報源になると思いますが。（50代・男性）

・ 少しずつですが、小美玉市の知らない世界が見えて来ているように感じます。 (50代・女性)
・ 知っているようで知らない事もある小美玉市。そんな知らない情報を楽しみにしています。 (50代・男性)
・ 読むまで知らなかった小美玉市で活躍する人々について知ることができ、興味深いです。小美玉市の魅力が増しました。 (50代・女性)
・ 老若男女、誰でも関連する話題を記事にするのは大変かと思いますが、今後も頑張ってください。 (50代・男性)
・ 広報紙、ほんとに素敵になりました。昔は、あまり面白いとは言えなかった記事ばかりで(すみません!)サーッと流す程度。いまは、ほんとに素敵な記事が多くて、何度も読み返したり、感心したりで。取材など大変なこともあるかと思いますが、頑張ってください! (60代・女性)
・ 広報紙として広く知らしめた後の活動と、どう繋げていくのか。広報紙は意図、意思を持って作られているはず。地元を知ってもらっただけでなく、地元でない人に知らしめるべく、市外に発信したり、このコロナ禍であってもあらゆる手段と連携して人と交わり、集める企画、活動へ戦略的に活用されるべきものと考えています。各号広報紙を発行する際の、(見た、読んだ感想や統計に止まらず)その後の活動に繋げる企画、動いた結果の集計統計を是非しっかりとまとめて継続的に広報力を活用して頂きたいと思います。 (60代・男性)
・ 今のままでいい。 (60代・男性)
・ 私は小美玉市内の企業に勤務するものですが、小美玉市民ではないので、広報誌を見る機会がほとんどありません。アンケート結果はあまり参考にならないと思います。 (60代・男性)
・ 毎回楽しみです (60代・女性)
・ 問7・0点はこのままでいいと思う人口を増やしても事件事故が増えるだけ、今のままで暮らしが良くなって行くように頑張らしましょう。 (60代・男性)
・ 地に足がついていない、いいとこどりで本音がない。行き当たりばったり市民に顔が向いてない。設問7は、これ以上新住民の移住は望みません。市の良さは本当に良ければ、口伝えで自然に広がります。 (知り合いとは小美玉市以外の人かな?意味不明) (70代・男性)
・ 良く書かれていて面白い。 (70代・男性)